

## 長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	20	-	事業名	防犯街路灯事業	担当部課	くらし文化部 安心安全課
------	----	---	-----	---------	------	--------------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち		
		分野別項目	2	地域の防犯力を高める		
		施策の進め方	4	夜間でも安心して歩けるまちづくり		
	まちづくり 行程表	フラッグ				
		政策分類				

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 防犯街路灯の整備によって、市民生活の安全を守るための環境を整える。防犯施設の充実とともに住民の自主防犯意識高揚をはかることを目的に、市内の適正箇所に防犯街路灯の設置、また既設の維持管理を行う。				
	事業対象	市民				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民が夜間に安心して街を歩ける安全なまちづくりを推進する。				
	事業を構成する事務事業	① 防犯街路灯維持管理事業	継続	④		
	② 防犯街路灯整備事業	継続	⑤			
	③		⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)	千円	予算				22,188
			決算				15,292
	人件費(B)	千円	決算				3,819
	総コスト(A)+(B)	千円	決算				19,111

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A 修繕率	率	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	
			実績	100.0	100.0	100.0	100.0	
	B 新設率	率	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	
			実績	100.0	100.0	100.0	100.0	
	C		目標					
			実績					
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 修繕依頼数に対する修繕数の割合								
B 新設要望があった箇所のうち、基準を満たし新設が決定した箇所に対し、防犯街路灯を新設した割合。								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 日進市及び東郷町では、補助金を活用したリースによる防犯街路灯のLED化をすすめている。
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 修繕、新設とも、目標を達成できた。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 近隣市町の動向を見ながら、補助金制度の活用を考え、防犯街路灯のLED化について検討する。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性)	
	区画整理事業区域や民間開発による新興住宅地域に防犯街路灯の新設を順次すすめる。	

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	防犯街路灯事業									
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

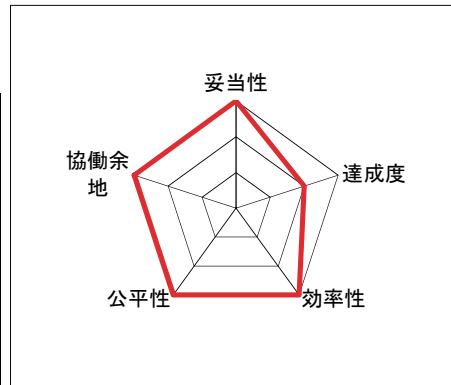
番号	①	事務事業名	防犯街路灯維持管理事業									
----	---	-------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 防犯街路灯の整備によって、市民生活の安全を守るために既設の防犯街路灯の維持管理を行う。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民が夜間に安心して街を歩ける安全なまちづくりを推進する。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	3
公平性	3
協働余地	3



2. コスト推移 市民が夜間に安心して街を歩ける安全なまちづくり

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				19,936
		決算				13,635

6. 今後の方向性

継続
----

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
修繕率	率	目標	100	100	100	100	
		実績	100	100	100	100	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

防犯街路灯の維持管理を、今まで同様に実施する。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	防犯街路灯事業									
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

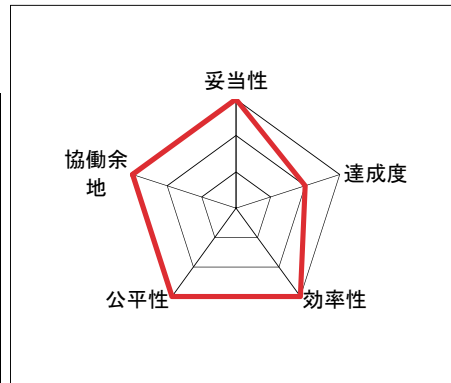
番号	②	事務事業名	防犯街路灯整備事業								
----	---	-------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 防犯街路灯の整備によって、市民生活の安全を守るために、市内の適正箇所に防犯街路灯の維持を行う。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民が夜間に安心して街を歩ける安全なまちづくりを推進する。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	3
公平性	3
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				2,252
		決算				1,657

6. 今後の方向性

継続
----

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
新設	件	目標	85	79	75	59	
		実績	85	79	75	59	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
------------------------

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
区画整理事業区域や民間開発による新興住宅地域への防犯灯新設を順次すすめる。